



平成22年5月7日

各 位

上場会社名 コムシード株式会社
 代表者 代表取締役社長 坂入 万弘
 (コード番号 3739)
 問合せ先責任者 経営企画 マネジャー 高森 雄二郎
 (TEL 03-5217-5814)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成21年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,300	65	63	55	1,473.19
今回発表予想(B)	1,223	40	40	34	934.40
増減額(B-A)	△77	△25	△23	△21	
増減率(%)	△5.9	△36.9	△35.6	△36.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,247	51	51	279	7,491.23

修正の理由

依然として厳しい状況が続くパチンコ業界を背景に、当社におきましては、着メロサイトなど一部サイトの有料会員数が予想を下回り推移いたしました。加えて、当初平成22年3月期に発売を予定していたニンテンドーDS用ソフト「青ドンDS」が、ソフトの機能充実等を進めたことにより開発が遅延し、平成22年6月へ発売時期が延期となりました。このため、売上計画が翌期へずれたことにより、前回発表の業績予想を下回る見込みであります。

また、当期純利益につきましては、次の通り特別損失及び繰延税金資産の計上等により、前回発表値を下回る見込みであります。

特別損失及び繰延税金資産の概要

(1) 貸倒引当金の計上

当社は株式会社サーゴ・インターナショナルに対し、劇場アニメーション映画「宇宙戦艦ヤマト復活篇」に関する携帯電話公式サイトの特許契約について、債務不履行によるミニマムギャランティ返還請求35百万円の訴訟を、平成21年11月18日に東京地方裁判所に提起しました。当社としては、引き続き裁判手続きにおいて当社の正当性を主張する方針であります。裁判は現在も係争中であり、判決に至るまでには長期間に渡ると見込まれることから、金融商品会計に照らして保守的に判断し、50%の17百万円を引き当て処理するものであります。

また、オーガニック株式会社に対する制作分配金5百万円につきましても、回収状況が遅延しており、長期化する見込みであることから、保守的に判断し、同社の債権全額に引き当て処理するものであります。

これらにより、特別損失として貸倒引当金繰入額23百万円を計上いたします。

(2) 固定資産臨時償却費の計上

ニンテンドーDS「南国育ち」を販売するにあたり、生産するためのソフトウェア開発に要した費用を、ソフトウェア勘定として資産計上してはいたしましたが、その収益性が低下傾向にあることから、保守的に判断し、臨時償却を行うものであります。これにより、特別損失として、固定資産臨時償却費6百万円を計上いたします。

(3) 繰延税金資産の計上

繰延税金資産をこれまで計上してはおりませんが、収益性が安定し、繰延税金資産の回収可能性が見込まれる状態となったことから、24百万円の繰延税金資産を計上することといたしました。

* 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上